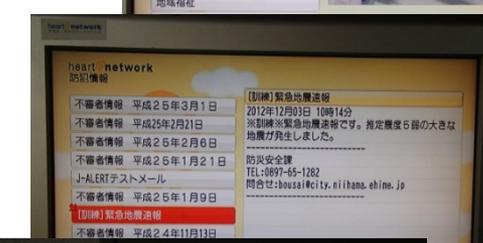
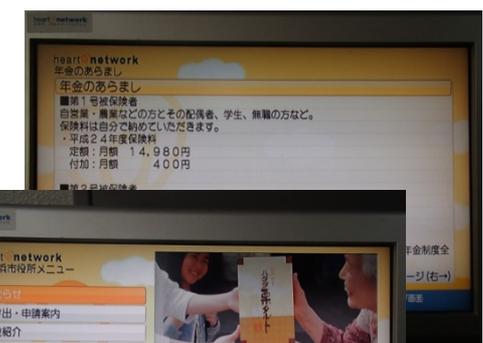
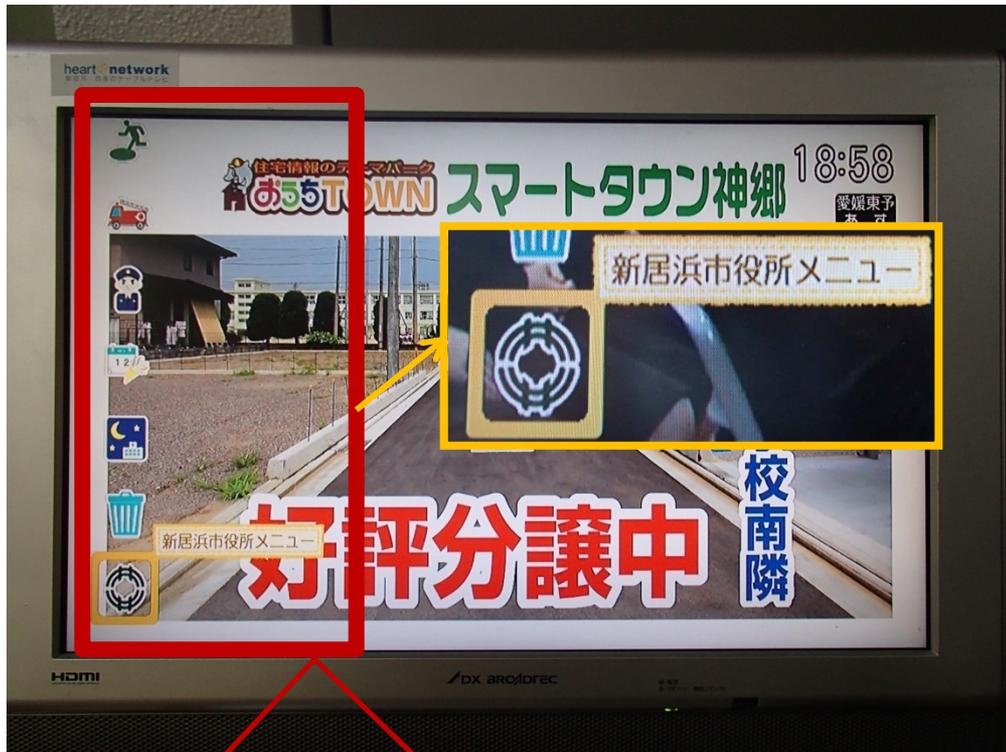


6. 実施結果

<データ放送画面>



メニューのイラストアイコンをリモコンで選択すると、右の詳細画面に変わり、情報内容を確認できる。

6. 実施結果

<アンドロイドOS向けアプリ>

地域情報アプリを専用
配信サーバよりダウンロード



メニュートップ画面



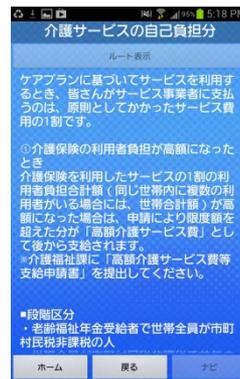
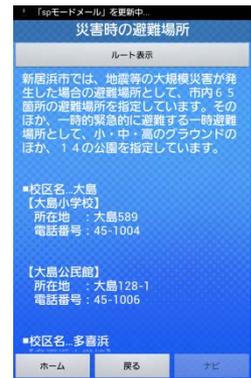
新居浜市



休日・夜間診療



避難場所



6. 実施結果

(4) 緊急情報提供アプリ

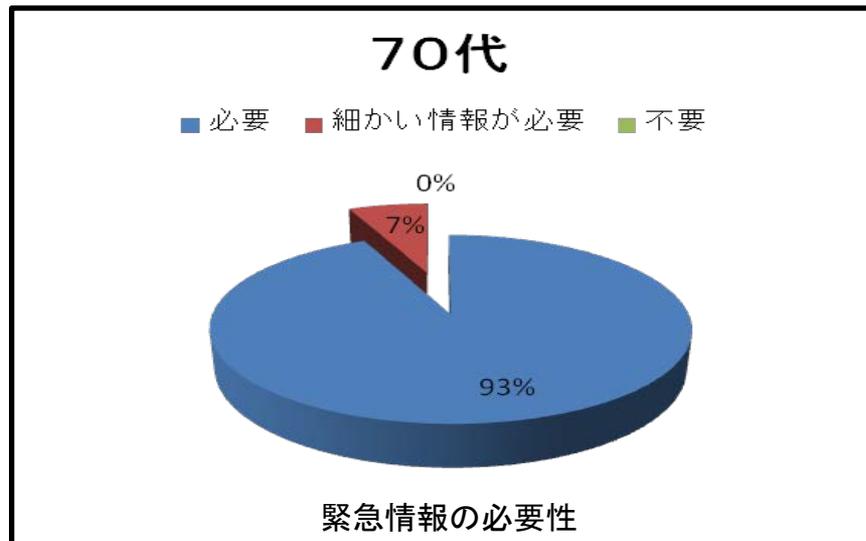
①モニター事前ヒアリング結果 ※別紙アンケート結果参照

●緊急災害情報の必要性について

- ・予想通り、ほぼ全員が必要としている。
- ・詳細情報については、多くを求めておらず、まずは第1報が必要か。

●受信するメディアについて

- ・世代により、テレビ、携帯電話と二極化されている。
- ・世代により異なるものの、受け取りの容易さが求められる。
- ・広く市民に確実に行政情報を伝達するには、複数の手段で伝達する必要がある。

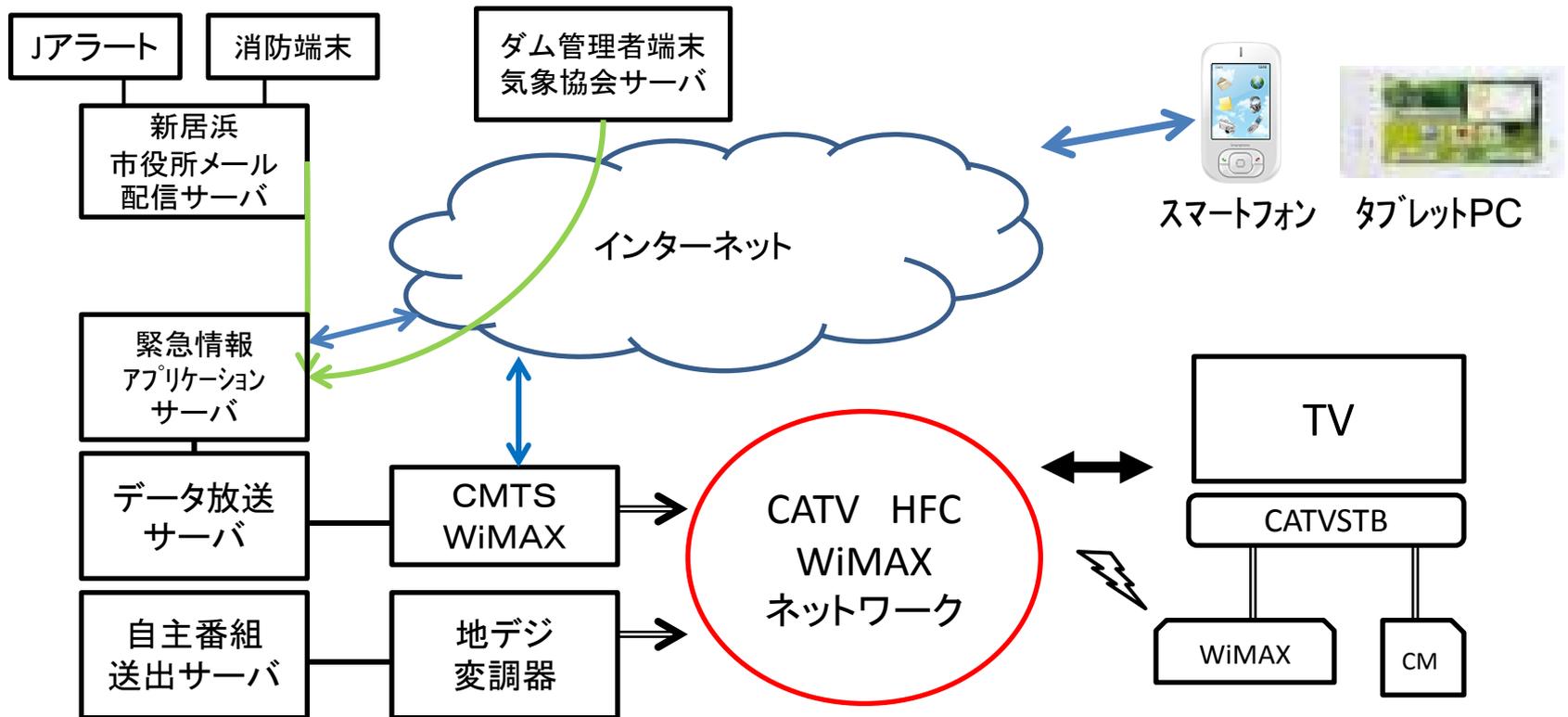


6. 実施結果

②緊急情報提供アプリケーションシステム概要

新居浜市等が発信する緊急情報をタブレットPC及びデータ放送に向けて配信。

<システム概要図>



6. 実施結果

③緊急情報提供アプリケーションの概要

●システム概要

- ・Jアラート、消防本部等から送られる緊急情報をメール配信する新居浜市のサーバと当社が設置する緊急情報配信サーバを接続。
- ・緊急情報配信サーバからは、データ放送及びアンドロイドOS用アプリに配信。
- ・タブレットPC、スマートフォン向けには、情報が受信されると端末の音機能で通知、データ放送では、画面に緊急情報が強制表示される。

●緊急情報メニュー

- ・Jアラート配信情報(緊急地震速報、津波警報、弾道ミサイル情報等)
- ・気象警報(気象協会より)
- ・ダム放流情報
- ・新居浜市消防本部緊急配信情報(避難勧告情報、避難準備情報等)
- ・火災情報

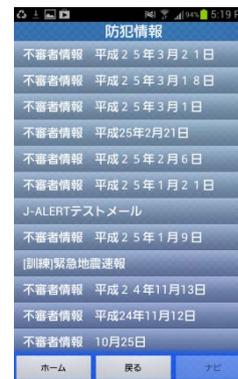
6. 実施結果

＜アンドロイドOS向けアプリ、メール配信＞

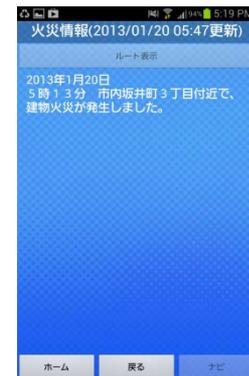
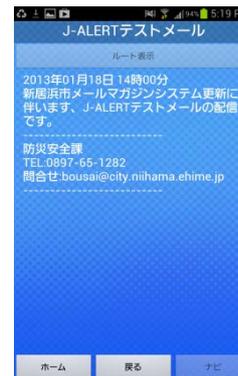
緊急・新着情報が更新されると、音と表示でお知らせ



防犯・緊急情報



火災情報



6. 実施結果

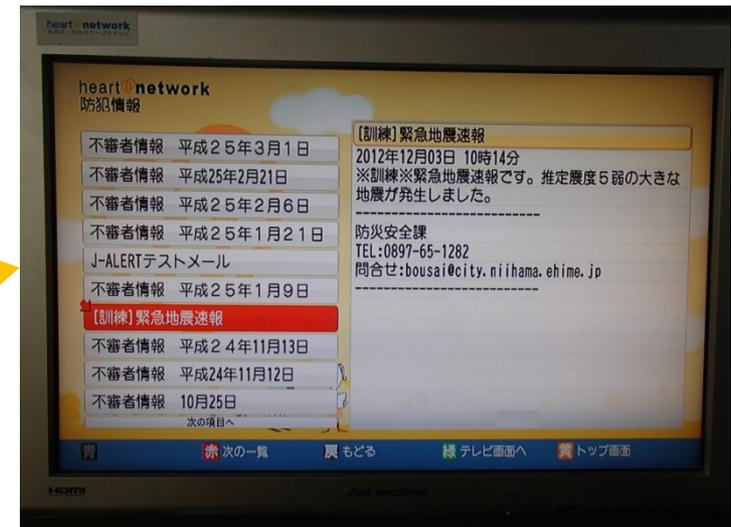
<データ放送向け>

データ放送緊急告知情報表示画面例



緊急情報が配信されると、画面下に強制表示される。

緊急情報詳細表示画面



緊急情報の詳細を履歴でも確認することができる。

6. 実施結果

(5) 見守りアプリケーション

① モニター事前ヒアリング結果

今回のモニターの中では、特に必要としている方はいなかったが、アプリケーション、システムの調査として実験を行った。

② 見守りアプリケーションの概要

● システム概要

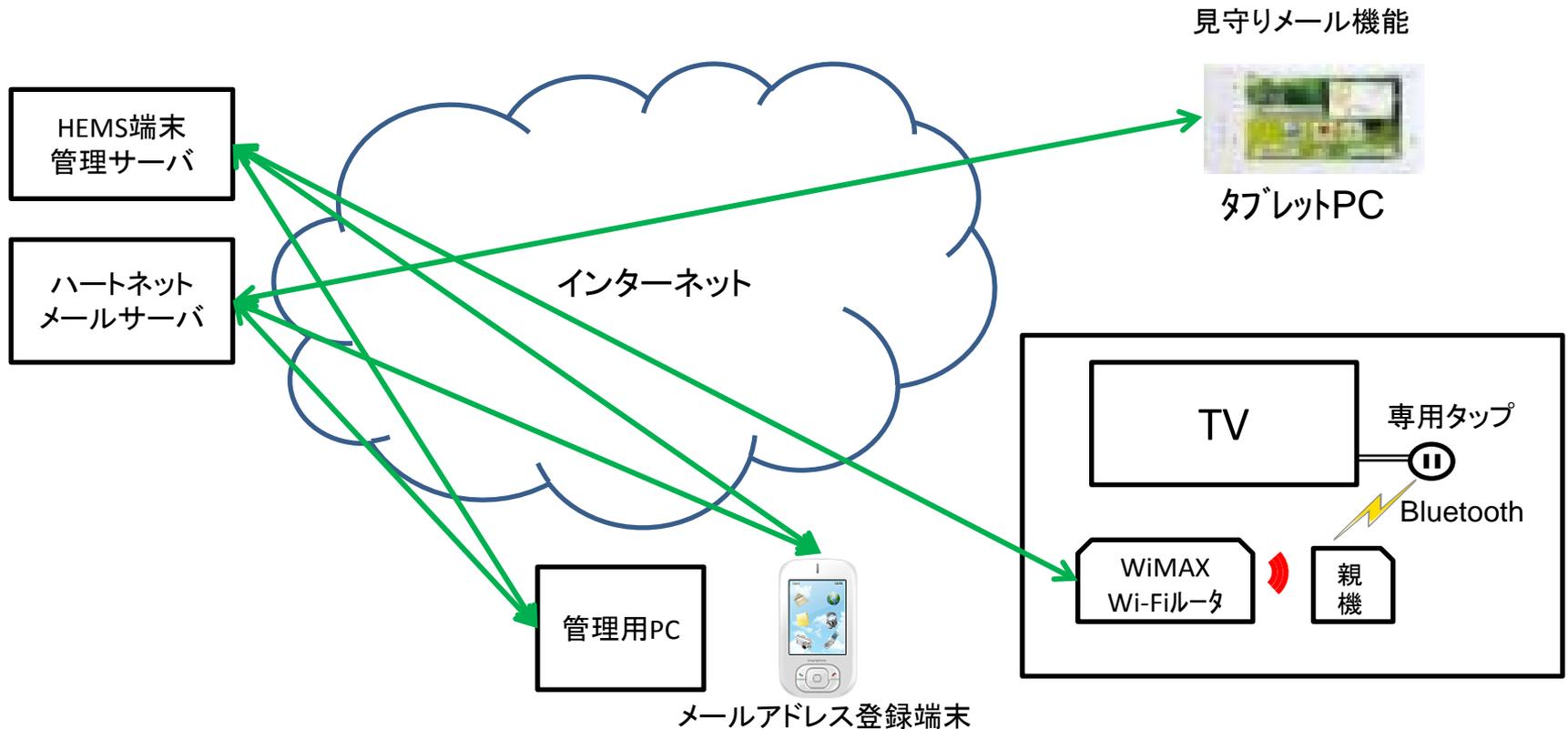
- ・タブレットPCの見守りメール機能を利用し、モニターの端末使用状況(端末操作の有無)により安否を確。
- ・HEMS機器の電力測定端末を使った見守りサービス
テレビの電源に専用タップ(商品名:エコタップ)を取り付けることにより、テレビの電源の入り切りの状態を判断し、一定期間変化が無かった場合、見守りメールを指定したメールアドレスへ送信。
使用状況の確認をブラウザでも確認することができ、複数人を管理者が一括管理することができる。

6. 実施結果

②見守りアプリケーションの概要

タブレットPC見守りメール、HEMS機器端末を使った見守りメールにより安否を確認。

<システム概要図>

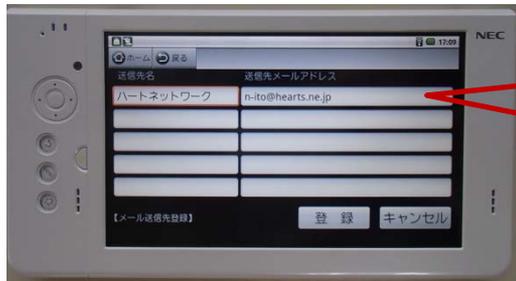


6. 実施結果

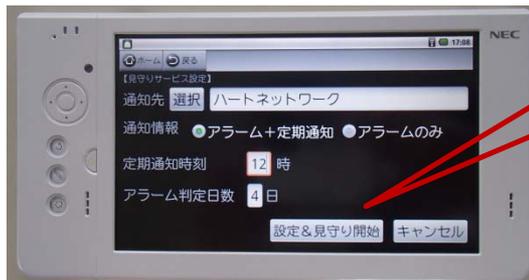
＜タブレットPCを利用した見守りメール＞



メールアプリに
見守り機能設定

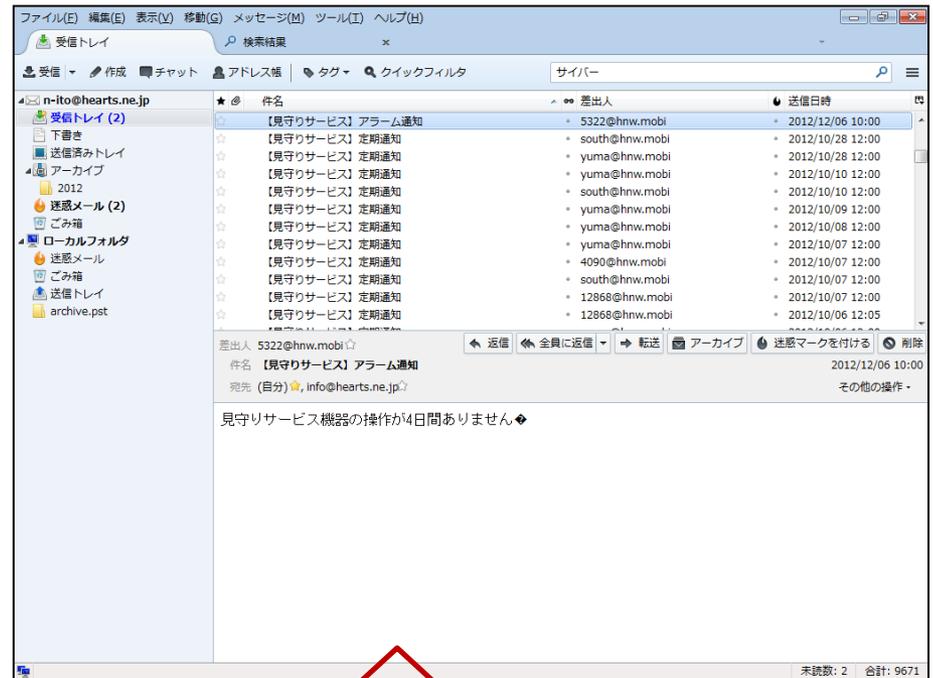


安否確認メール
送信先を設定



送信先を決定
の上開始

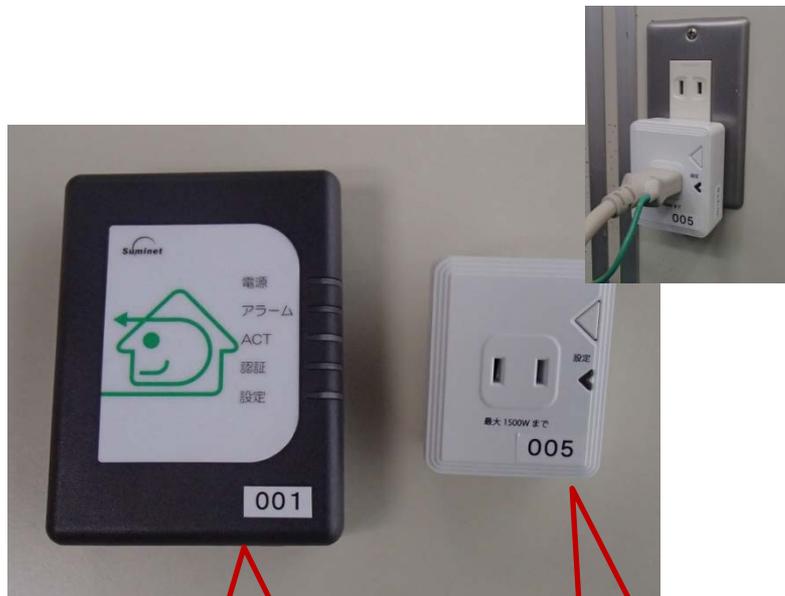
見守りサービスメール通知



端末を操作した場合、毎日指定した時間にメールにより通知。操作が設定した期間ない場合は、アラームのメール通知。

6. 実施結果

< HEMS機器の電力測定端末を使った見守りサービス >



「親機」
専用タップとBluetoothで通信し、インターネットを経由してサーバに電力使用状況が送られる。

「専用タップ」
テレビのコンセントを差し込み、テレビ電源の使用状況を親機に送信。

クライアント管理画面

3マモリ クライアント管理者												ハートネットワーク様													
マスター管理			利用状況参照			管理者情報			ログアウト																
対象年月						氏名																			
2013年03月 19日																									
エリア名						氏名カナ																			
すべて																									
検索																									
対象者:127名 見守り該当者:127名 □:60分電源OFF ■:電源ON/OFFあり ■:60分電源ON 更新																									
No	氏名	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
1	新居浜太郎1	■	■												■	■	■	■							
2	新居浜太郎2									■	■	■	■	■	■	■	■	■							
3	新居浜太郎3																			■	■	■	■	■	■
4	新居浜太郎4																								
5	新居浜太郎5	■	■																						
6	新居浜太郎6									■	■	■	■	■	■	■	■	■							
7	新居浜太郎7																								
8	新居浜太郎8																								
9	新居浜太郎9																								
10	新居浜太郎10																								

各モニターが専用タップに接続したテレビの電気使用状況を、一括で確認することができる。予め設定した期間使用が無い場合、指定したメールアドレスにメールで通知される。

7. まとめ

当初に計画していた、高齢者支援アプリケーション・サービスは、ほぼ完成しモニターの方に評価をしていただいた。

モニターのヒアリング結果を基に、本調査・研究事業を評価しまとめる。

評価基準

◎	大いに評価できる
○	評価できる
▲	一部評価できない
×	評価できない

7. まとめ

7. 1 高齢者に対し優しく有効なインフラ及び端末について

- ・インターネット回線については、接続率が低く、パソコン、タブレットPCともあまり利用されていない。
- ・携帯電話に関しては利用率が高く、データ利用は行われていないが、インターネット接続に代わるインフラとして可能性がある。また、タブレットPCを利用している結果として、半数以上が普通に利用できると回答を得ており、モバイルネットワークとの組み合わせで利用の期待が持てる。
- ・テレビ及びデータ放送は、よく利用されており、操作についても半数以上が違和感なく利用されている。支援サービスを行うにあたり、データ放送は非常に有効な手段と言える。